

V10000取扱説明書

1. TAチップ締結方法に関して

- エアブロー、ハケなどを使って、カートリッジのチップ座を清掃し、異物等取り除いて下さい。
- チップの背面、側面を丁寧に吹いてください。
- チップ締結の際は、かるくチップを押さえながら座面に取り付け、ネジには必ず焼き付き防止剤を塗布し締め付けてください。
(推奨クランプトルクは、右表参照のこと)
- チップ座面に隙間が無いことを確認の上ご使用ください。

推奨クランプトルク

部品	クランプトルク [N・m] / [Kgf・cm]
HBH06016	8 / 81.6
HBH04008	4 / 40.8
CS350790T	3.5 / 35.7

2. チップ刃振れ調整方法に関して

・本カッタは出荷時、当社セット専用高精度チップにおいて5 μ m以内の振れでセットしております。製品チップ搭載時、刃振れ調整をお客様自身で行うという場合は、下記手順にて調整ください。

- まず、1の方法でチップを締結します。(図1)
- カートリッジの仮締めを行います。仮締めのトルクは上記推奨トルクの半分にしてください。(図2)
仮締め時にクランプトルクがばらつくと、本締めでの刃先の振れが大きくなるので、ご注意ください。
- 切れ刃の高さが一定になるように、調節ネジで調節します。(図3)
- カートリッジの本締めをします。右上表の推奨トルクで締結してください。(図4)
(推奨トルクを守らず高回転でご使用された場合、破損等発生する可能性もあるのでご注意ください。)



図1



図2



図3



図4

3. バランスに関して

- 本カッタは、当社セット専用高精度チップを用いて、カッタ単体でG6.3にバランス調整しております。
バランスを崩さないため、ボディ外周におけるバランス調整ネジ(HSS05005)を操作しないようお願いします。
- カートリッジを入れ替えた場合、バランスが変化します。
右表以上の回転数でお使いの場合は、再バランス取りをメーカーに依頼してください。ただし、 ϕ 125については最大回転数内のご使用ではバランス取りを必要としません。

カッタ径	再バランス回転数[min^{-1}]
ϕ 63	17,000
ϕ 80	14,500
ϕ 100	14,000
ϕ 125	最大回転数まで再バランス不要

4. 御使用上の注意

- 本製品には、純正部品を御使用下さい。純正以外の部品をお使い頂いた場合、性能が低下し、安全上の問題が発生する可能性があります。
- カッタボディを誤ってぶつけた場合、破棄処分にしてください。そのまま使用した場合、破損する可能性があります。
- 必ずカタログ記載の最大回転数以下でご使用ください。
- チップ切刃部は、非常にシャープに出来ており危険です。チップ取り付け・取り外し時は、必ず保護具等着用願います。